

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和4年6月7日（火）
午前10時41分から午前11時17分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 （委員長）井上真砂美 （副委員長）大野慎治
（委員）梅村均、鬼頭博和、水野忠三、黒川武、榊谷規子
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

（1）「交通安全都市宣言」の見直し等について

井上委員長：5月18日に開催された交通安全推進協議会の役員会で提案してみたところ、理事として参加していた市長も、検討したいということだった。

梅村委員：その「検討したい」というのはどんなニュアンスか。見直すことが前提なのか、見直すか否かについて検討したいなのか。

大野副委員長：趣旨はそのままに、時代に合わせて文言などを修正したい、ということだった。

黒川委員：新・交通安全都市宣言としてはどうか。過去の宣言は、歴史的に価値あるものとして尊重して残しておく。

梅村委員：執行機関の動きを見守ってはどうか。

榊谷委員：過去に総務・産業建設常任委員会で議論したのは、交通事情が変わってきているから新しいものが必要ではないかということ。委員会から案を作って提案するのではなく、交通安全推進協議会に話をしてみたらどうかという話だった。

大野副委員長：9月くらいに協働安全課に進捗を聞いてみては。

水野委員：交通安全推進協議会の役員会が主体で検討してもらうほうがいいと思う。

井上委員長：9月まで様子を見ることにする。各委員でも見直しについて各自考察されたい。

（2）今後の重点課題について

井上委員長：提案はあるか。

黒川委員：三菱UFJ銀行岩倉支店が、小田井支店に統合される。三菱UFJ銀行は岩倉市の指定金融機関なのに、市内に支店のない銀行を指定金融機関にす

ることの是非を研究したい。本音を言えば、メガバンクに依存せず、地方銀行を指定金融機関にして、地域経済の活性化や発展に繋げることができると思っている。

水野委員：地方銀行も、今後経営統合などで、岩倉市から撤退する可能性もあるので、そうした動向を含めて研究したい。

井上委員長：反対もないので、重点課題とする。進め方はどうするか。

黒川委員：まずは勉強しなくてはいけないので、会計管理者を本協議会に呼んで話を聞いたり、金融機関の組合に話を聞いたり、他の自治体の事例を研究したり、複数の指定金融機関を設定している自治体がないか探したりする。

水野委員：賛成である。金融機関の担当者も呼んで話を聞きたい。

井上委員長：スケジュールは。三菱UFJ銀行岩倉支店の統合は6月20日に迫っているが。

黒川委員：まずは会計管理者の話を聞くところからでは。

水野委員：頓挫する可能性もあるので、先のスケジュールを決める段階ではない。

黒川委員：決算で会計課は繁忙期なので、会計課と日程調整をしてほしい。

井上委員長：その1テーマだけでいいか。

鬼頭委員：昨年度、代表質問で3テーマを掲げた。代表質問で終わりとするのか、さらに深めるか。私はもう少し掘り下げて研究すべきと考える。政策提言に繋がれそうなものがあれば。フードロスなどは現地視察も含めて今年度も研究したらどうか。

井上委員長：フードロス、除草、ブランド野菜の3テーマある。

梅村委員：より具体的なところを各委員が指摘して、協議会を進めて行つてはどうか。

井上委員長：五条川の除草は愛着を醸成するような案がでていたかと思うが。

大野副委員長：五条川の除草は県と市が交代で実施している。大口町と異なりボランティアでは護岸の傾斜が急すぎて無理。提案することがない。

梅村委員：5月の連休前後にもう一回除草作業ができるとより良い環境になるだろうと思う。

井上委員長：5月の連休前後にボランティアで草刈りをするという意味か。

梅村委員：手法についてではなく、課題としてもう1回くらいあるといいなと思う。

大野副委員長：ボランティアでは無理。住宅地なので車などを傷つけたら大変。

井上委員長：五条川の除草についてはなかなか厳しいようだ。フードロスを中心に、他の2点は見守りながら研究する。

(3) 今年度の視察計画について

井上委員長：日程だけでも先に決めておかないか。

梅村委員：委員会視察のあり方を見直すタイミング。課題を基に決めるのが本来だが、2泊3日の従来のやり方でいいなら、後々日程を決めるのは難しくなってくるので、とりあえず日程を先に決めてもいい。

榊谷委員：まずは重点課題を研究してから、必要なら視察に行く。視察ありきではなくて。

大野副委員長：1泊2日か2泊3日は別にして、大体の時期は決めておこうという提案と考える。

梅村委員：実は、監査委員の予定や、都市問題会議があつて、2泊だと10月第1週でないと予定が組めないという意図があつた。

榊谷委員：無理して決めなくてもいいのでは。

大野委員：オンライン視察で、自治体DXの先進地である磐梯町を視察したい。

井上委員長：案があれば正副委員長に申し出てほしい。

(4) その他

なし